

多様な SOGI を尊重するための 対応・配慮の手引

北九州市立大学は、性的指向(Sexual Orientation)や
性自認(Gender Identity)を理由とする差別や偏見のない大学を目指しています

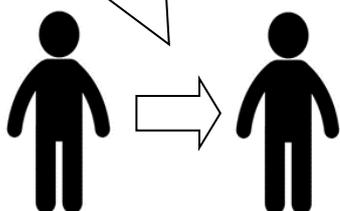
北九州市立大学は、2021年4月に「ジェンダー・セクシャリティーと支援の在り方について～本学における支援内容及び相談窓口等について～」を作成しました。

この手引では、大学生活の中でトラブルやハラスメントに遭遇しないために、SOGI への理解と対応についてご紹介していきます。



「SOGI」とは…？

異性/同性/どちらも/
どちらでもない/その他



自分

性的指向(Sexual Orientation)
どのような性の人を好きになるか？

男性/女性/どちらも/
どちらでもない/その他



自分

性自認(Gender Identity)
自分の性をどのように捉えるか？

性のあり方はグラデーションのように多様です。
多様な性的指向や性自認があることを理解し、配慮することが大切です。



敬称の使い分けをやめましょう

- 名前を呼ぶときには「くん」「ちゃん」など性別によって呼び分けず、「さん」など共通の敬称を用いるか、または本人の希望に沿った敬称を用いるようにしましょう。

性別記入欄

- 必要のない性別記入欄を設けることを避けましょう。
- 「男・女」以外の回答ができるようにする、もしくは自認する性別で記載してもらうようにするなど工夫をしましょう。

カミングアウトをされたら

- 無理に聞き出すことをせず、じっくり相手の話を聞きましょう。
- 第三者に知らせる必要がある場合は、事前に伝える内容や共有範囲について本人にしっかり確認してください。

アウティングに気を付けましょう

- 本人の性的指向や性自認について本人の了承なく周囲に伝えてしまうことをアウティングといいます。アウティングは当事者に多大な精神的苦痛を与えます。
- 性的指向や性自認は大切な個人情報と認識し、アウティングを防ぎましょう。

発言や行動には十分注意を

- 人口の8～9%はセクシャルマイノリティ(性的少数者)であると言われています。そのことを前提とした発言・行動を心掛けてください。
 - 「ホモ」「レズ」「オカマ」「オネエ」など、差別的なニュアンスを持つ言葉やジェスチャーは使わないようにしましょう。
 - 万が一、不適切な発言・行動をしてしまった場合は、その場ですぐに訂正をすることが望まれます。
- 